

研究課題名：	当院における集中治療室の早期リハビリテーションの現状 ～専任体制としての取り組み～
所属(診療科等)：	公立昭和病院 リハビリテーション科
研究責任者(職名)：	川村 雄介 (主事)
研究期間：	2018年4月3日～2018年5月31日
研究目的と意義：	当院における集中治療室での早期リハビリテーションについて、セラピストの専任体制の利点や欠点を取り上げる。それらの結果を考察し、学会発表にて、これからの早期リハビリテーションの導入を考えている施設や同じような課題を抱えている施設と討論し、当院の介入体制や方法を再構築することが目的である。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 2017年4月1日から2018年1月31日までに集中治療室に入室しリハビリテーションの依頼があった患者さん。 ●利用するカルテ情報 診断名、年齢、性別、リハビリに関する記録、在院日数等 ●研究方法 診療録より後方視的に情報収集し、調査解析する。 ●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：川村 雄介 (リハビリテーション科 理学療法士) 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042(461)0052(代表) FAX：042(464)7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042(461)0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>